

二級 建築士免許申請書  
木造

〔記入注意〕 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。外国の建築士免許を受けた方は、「試験」欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、<sup>二級</sup>木造建築士の免許を受けたいので、戸籍謄本(抄本)及び登記事項証明書を添えて申請します。  
私は、下記事項が真実かつ正確であることを誓います。

年 月 日

氏名.....  
(署名)

青森県指定登録機関 殿  
(名称)

ふりがな 氏名	生年 月日	年 月 日生	写真
本籍地	性別	□男 □女	1 縦4.5cm、横3.5cmの写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入してのりでちよう付して下さい。 2 ちよう付した写真は免許証に転写されます。
現住所	(電話)		
試験	二級建築士試験又は木造建築士試験に合格した時期 年		第 号
	合格通知書日付	年 月 日	
欠 格 事 由	1 後見開始又は保佐開始の審判（禁治産又は準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。）を受けていますか。		いる□ いない□
	2 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑..... あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 年 月 日		ある□ ない□
	3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑..... あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 年 月 日		ある□ ない□
	4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときはその日 年 月 日		ある□ ない□
	5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に同法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間 年 月 日から 年 月 日まで		ある□ ない□
※審査			
※ 登録番号	※ 登録年月日	年 月 日	※ 受付番号

注 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

貼 金融機関による払込金受取書等の振込書（控）欄

※ここには原本を貼り付けてください。  
※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。